

1年生 はじめての授業参観は国語の授業 5月14日(火)



1年1組 国語科



1年2組 国語科

14日(火)の5時間目に1年生2クラスで授業参観をおこないました。両クラスとも小学校はじめての授業参観は、国語の授業です。

1組は、「たのしくおんどくしよう」「ひらがなをおぼえよう」「ことばをみつけよう」の3つのめあてを設定して、子どもたちの発表を大切にしたい授業を展開しました。保護者の方を向いて声をそろえて音読する様子や、ひらがなカードを組み合わせてさまざまな言葉を意欲的に組み立てる子どもの姿を見ていただくことができました。

2組は、「えからはじまることばをつくろう」をめあてにして、学習活動とゴールを明らかにして授業をおこないました。子どもの目線に合わせ、子どもの思いに寄り添った指導と支援により、子どもたちは安心して自分の考えを発表していました。どちらのクラスでも、一人一人を大切にしたい授業が進められている様子を参観していただけたと思います。

さて、第1回の授業参観は、全クラスが終了しました。授業参観には、全校で97%の保護者の方にご参観いただき、また、懇談会には89%のご出席をいただきました。ご多用の中、お時間をつくっていただき、ありがとうございました。

1回目の交通安全教室は、DVDで視覚的に学習を



授業参観後の学級懇談の時間を使って、1回目の交通安全教室をおこないました。子どもたちはQ&A形式で展開するDVDを観ながら、交通安全に関する正しい行動のしかたをしっかりと確認していました。

また、先日地域の方から下の内容のお電話をいただきました。地域の人たちも子どもたちの登下校の様子をよく見てくださっています。子どもたちへの安全指導とともに、私たちが歩行者に優しいドライバーとして安全運転を心がけていきたいと改めて思いました。

地域に住むSさんからいただいたお電話

16日の朝、登校している1年生が、しっかり手を挙げて横断歩道を渡っているのを見て感心した。その前を歩いていた少し上の学年の子ども、安全に気を付けて周りを良く見ながら歩いていた。家庭も、学校もしっかり安全指導をしていて、子どもたちがそれを実践している場面が見られた。保育園児や保育士が交通事故の被害に遭っている中、運転中にこのような場面を目にしたことで心が動いた。ぜひ、全校の子どもたちに伝えてほしい。